

議事録

Japanese Version

プロジェクト名	Super Shipper System	プロジェクトコード	3S	
プロジェクト管理者	Le Van Quy Hoang	進行役	Le Van Quy Hoang	
		秘書	Nguyen Thi Hong Nhung	
日付	09/09/2015	時間	11.00 - 12.00	
会場	Room 102, Hoa Lac campus			
ミーティングトピック	プロジェクトプランの報告、現在問題への解答とレポート1についての相談			
出席者				
番	氏名	単位/グループ	担当	出席
1	Tran Binh Duong	FPT 大学	指導教員	出席
2	Le Van Quy Hoang	3S チーム	管理者	出席
3	Tran Dinh Hoang Huy	3S チーム	技術リーダー	出席
4	Nguyen Khac Hoang	3S チーム	開発者	出席
5	Nguyen Van Quyen	3S チーム	開発者	出席
6	Kieu Cao Khanh	3S チーム	デザイナー	出席
7	Nguyen Thi Hong Nhung	3S チーム	テスター	出席
目標				
指導教員にプロジェクトのアイデアを述べ、プロジェクトのプランと毎週のミーティングのスケジュールをまた、現在の問題を解決し、レポート1を完成させる方法を解します。				
会議事項				
- リッチピクチャーの報告（プロジェクトに関する業務を述する） - プロジェクトのビジネスにある問題点を挙げ、解決する - プロジェクトを実施するプランを決定する - レポート1の書き方 - 指導教員と打ち合わせスケジュールを決定する				
内容				
I. リッチピクチャーの報告（プロジェクトについて業務をだいたい記述する） - Hoang: リッチピクチャーについて説明する - 指導教員 + 現在働している同様なシステムについてのリッチピクチャーを書くのが必要です。それらを評価・分析して、メリットとデメリットを見出す。				

- + 現在のシステムの弱点を解決するために方法を探す。

- + それらと比べ、我々のシステムの利点と改善すべき弱点を洗い出す。システムにある弱点に対して、解決できましたか。

II. プロジェクトのビジネスにある問題点を挙げ、解決する

1. 注文が多すぎる場合

- + Hoang: 注文が多すぎる場合、どう処理しますか。

- + 指導教員:

- システムはお客さんに注文情報を受け取ったと知らせたら、用意ができる Shipper が見つかる、はやくしよりすると知らせるメッセージを送信する。

- システムを拡張するようにアマチュアの Shipper が募集する。

2. 確認のコード

- + Hoang: 合理のために Shipper が店の品物を受けるのをどう確認するか。

- + Huy: Shipper が品物を受けに来た時、Shipper の確認だけでいい。

- + 指導教員:

- 店が注文を作ると、システムは確認のコードを2つ生成する。

- 1つは店が Shipper のアプリケーションに記入する。

- 1つは店がお客さんに送ります。Shipper が配達するとき、品物を受け取った確認のために、お客さんは確認コードを記入する。

3. 引き渡し方法

- + Hoang: Shipper が配達したとき、Shipper と店はどう引き渡しの方がいいですか。

- + 指導教員:

- 振込する。翌日までに受け渡しする。

- Shipper は具体的な条件で店と契約しなければなりません

4. Shipper

- + Hoang: 店の要求があると、Shipper が見つかる最適な方法は何ですか。

- + 指導教員:

- 一番近い Shipper を5つ探して、リクエストを引き受ける一番速い Shipper が担当になる。

- + Hoang: 品物を受けたら、逃げることを防ぐために、どんな形式がある。

- + 指導教員:

- Shipper と契約するとき、以下の条件がある:

- 契約と履歴書は具体的です。

- 初めての月の給料の50%はデポジットになる。

III. レポート1の書き方

- + Hoang: レポート1において、どんなドキュメントを準備するか、締め切りはいつですか。

- + 指導教員:

- レポート1は議事録とイントロダクションと進捗報告書を含める。

- 日本語でのドキュメントは議事録と進捗報告書です。

- 締め切りは9月13日。

結論			
相談項目		決定	
1. リッチピクチャーの報告（プロジェクトについて業務をだいたい記述する）		現在で稼働しているシステムのリッチピクチャーを書いたら、このシステムとアドバンテージや弱点を例える。	
2. ビジネスのプロジェクトにある問題を言い表して 2. 1. 注文が多すぎる場合 2. 2. 確認のコード 2. 3. 勘定形式 2. 4. Shipper		2. 1. ◎注文が多すぎる場合。 — システムはお客さんに注文情報を受け取ったと知らせたら、用意ができる Shipper が見つかると、はやくしよりすると知らせるメッセージがある。 — システムを拡張するるようにアマチュアの Shipper が募集する。 2. 2. 確認のコード — 店が注文を作ると、システムは確認のコードが2つ生む。 — 1つは店が Shipper のアプリケーションに記入する。 — 1つは店がお客さんに送ります。Shipper が来るとき、品物を受け取った確認のために、お客さんは確認のコードを記入する。 2. 3. 勘定形式 — 手で振替をする。翌日まに受け渡しする。 — Shipper の会社は具体的な条件で店と契約しなければなりません 2. 4. Shipper — 荷送り人を検索する機能は以下通りに実施される。システムは店から一番近くにいる5人の荷送り人をスキャンしたら、一番早くリクエストを受け入れる荷送り人はその注文を担当する。 。 — Shipper と契約するとき、その条件がある： • 契約と履歴書は具体的です。 • 初めての月の給料は手付け金になる。	
3. レポート1の書き方		— レポート1は議事録とイントロダクションと進捗報告書を含める。	
4. 毎週監督者と打ち合わせスケジュール		— 毎週の水曜日のスロット3	
5. プロジェクトを実現するプランを決定する		— 監督者と3Sグループは大学が提案したプランに従う。しかし、監督者とメンバーのスケジュールに応じて変更する可能性がある。	
問題			
番	詳細	解決法	目標期日
	N/A		